

## 独立行政法人 国際協力機構(JICA)が発行する「ソーシャルボンド」への投資について

一般財団法人救急振興財団は、このたび、独立行政法人国際協力機構(以下「JICA」)が発行する社会貢献債(ソーシャルボンド。以下「JICA債」)への投資を行いました。

JICAは、日本政府の定めた開発協力大綱に則ってODA(政府開発援助)政策を担う、世界最大の二国間援助実施機関であり、JICA債への投資資金は有償資金協力事業に充当され、開発途上地域の経済・社会の開発、日本及び国際社会の健全な発展のために活用されます。また、これら事業は国連の定める持続可能な開発目標(SDGs)の実現に貢献しています。

一般財団法人救急振興財団は、消防機関の救急救命士の養成とともに、救急に関する調査研究、応急手当の普及啓発、救急基金など、SDGsにも沿った事業を行っています。

また、エジプトの救急救命士の研修視察等受入などにも取り組んでいます。

今後とも、持続可能な社会形成に向けた社会的責任を果たしていきたいと考えています。